

市町村名	嘉手納町					
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】						
事業名	「嘉手納町の歴史と文化」刊行事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-5-(3)-イ 豊かな心とたくましい体を育む教育の推進	
担当部署名	教育指導課	事業実施 年度	令和 元 年度	令和 元 年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	
事業内容	嘉手納町の歴史文化の継承を図るため、本町の歴史と文化をまとめた副読本を刊行、小中学校に配布し、社会科の授業や総合的な学習の時間で活用した。					
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()					
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		R1年度	○年度	○年度	○年度	合計
	A. 予算現額	13,310				13,310
	B. 執行済額	13,310				13,310
	うち 交付金充当額	10,648				10,648
	執行率(%) (B/A)	100.0%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0%
執行状況の説明	事情計画どおりに執行を行った。					
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況				
			R1年度	○年度	○年度	○年度
	・副読本『嘉手納町の歴史と文化』の内容及び構成の検討、製作	目標	実施			
		実績	実施			
	・中学校の社会科や総合的な学習の時間の年間指導計画へ位置づける。 ・副読本を活用した授業実践	目標	実施			
		実績	未実施			
	目標					
	実績					
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況				
			R1年度	○年度	○年度	○年度
	児童生徒に対するアンケートを実施し、町の歴史文化への理解が深まったか(80%以上)を含め、本事業のあり方を検証する。	目標	80%			
		実績	未実施			
		目標				
		実績				
	目標					
	実績					

事業完了後の取り組み

事業完了後の成果目標	成果目標(指標) □ 中期にわたる事業効果 ■ 後年度に発現する事業効果	達成/進捗状況					
			R2年度 目標/発現年度	○年度	○年度	○年度	R3年度
		中学校で副読本を授業で活用し、学習したことの発表会を行う。	目標	実施			
	実績	実施					
児童生徒に対するアンケートを実施し、町の歴史文化への理解が深まったか(80%以上)を含め、本事業のあり方を検証する。	目標	80%					
	実績	93%					
状況説明	<p>【令和2年度】</p> <p>①社会科の授業では、とくに歴史の分野で活用があった。</p> <p>②総合的な学習では、新聞形式での紙面発表や学年ごとにプレゼンテーションソフトを活用した発表の場を設定した。</p> <p>③アンケートの結果は「嘉手納町のことについて知ることができたか」「嘉手納町の歴史について知ることができたか」の質問項目で肯定的に回答した児童生徒の割合の平均値が93.1%であることから目標を達成できたと判断できる。</p> <p>【 年度】</p> <p>・</p> <p>【 年度】</p> <p>・</p>						

【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)
<p>【令和2年度】</p> <p>①社会科の授業では、歴史の分野で、それぞれの時代における世界の動き、日本の動きと嘉手納町での出来事を対比させることで学習の理解を深めることができた。</p> <p>②総合的な学習では、地域を知る調べ学習の中で活用し、紙面発表や学年での発表をおこない、本町の歴史と文化について理解を深めた。</p> <p>③教科等の年間指導計画に副読本活用の記載があり、計画的に活用されている。</p> <p>【 年度】</p> <p>・</p> <p>【 年度】</p> <p>・</p>	<p>【令和2年度】</p> <p>①社会科の授業の学習活動のなかで、世界の動き、日本の動きと嘉手納町での出来事を対比させる場面をより多く創出し、推進を図る必要がある。</p> <p>②総合的な学習では、調べ学習の中で活用し、学習したことを発表する場を年間計画に設定し、確実に実施する必要がある。</p> <p>③教科等の年間指導計画への副読本活用の記載や計画的な活用について点検、支援する必要がある。</p> <p>【 年度】</p> <p>・</p> <p>【 年度】</p> <p>・</p>

今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)
<p>【令和2年度】</p> <p>①社会科の授業において、学習活動のなかで世界の動き、日本の動きと嘉手納町での出来事を対比させる場面をより多く創出し、推進を充実させるため、担当教諭との協議をもつ。</p> <p>②総合的な学習では、調べ学習の中で活用し、学習したことを発表する場の計画について年間計画の点検、発表方法の適性について支援する。</p> <p>③教科等の副読本活用の記載や計画的な活用について年間計画の点検、授業での活用方法の適性について支援する。</p> <p>【 年度】</p> <p>・</p> <p>【 年度】</p> <p>・</p>

市町村名		嘉手納町					
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	嘉手納町防災情報発信強化事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-2-(4)-イ 災害に強い県土づくりと防災 体制の強化		
担当部署名	総務課	事業実施 年度	平成 29	平成 30	年度	沖縄振興基本方針 該当箇所 Ⅲ-10-(2)	
事業内容	災害時において町民及び観光客等の安全の確保を図るため、屋外拡声装置を取り付けた防災無線子局を設置する他、放送室など親局機能を整備して防災無線システムのデジタル化及び防災システム構築を行った。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	合計	
	A. 予算現額	7,462	13,500	-	-	20,962	
	B. 執行済額	7,128	13,500	-	-	20,628	
	うち 交付金充当額	5,702	10,800	-	-	16,502	
	執行率(%) (B/A)	95.5%	100.0%	-	-	98.4%	
執行状況の説明	嘉手納町の防災・減災に向けて防災無線システムのデジタル化及び防災システムを構築する為の基本計画・実施設計を策定した。R2年度に施工完了。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
			H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
	防災情報システム整備事業基本計画策定	目標	基本計画の策定				
		実績	基本計画の策定				
	嘉手納町防災システム基本計画(H29年度策定)を基に防災システムの実施設計を策定する。	目標		実施設計の策定			
		実績		実施設計の策定			
嘉手納町防災無線デジタル化及び防災情報システム整備工事	目標			本体工事(1期)	本体工事(2期)	運用	
	実績			1期工事完了	2期工事完了	運用	
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
			H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
	防災情報システム整備事業基本計画の策定完了	目標	基本計画の策定				
		実績	基本計画の策定				
	防災システムの実施設計書の作成	目標		実施設計の策定			
		実績		実施設計の策定			
嘉手納町防災無線デジタル化及び防災情報システム整備工事の完了	目標			本体工事(1期)	本体工事(2期)		
	実績			1期工事完了	2期工事完了		

事業完了後の取り組み							
事業完了後の成果目標	成果目標(指標)	達成/進捗状況					
	<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果		R2年度	R3年度 目標/発現年度	R4年度	R5年度	R6年度
	防災無線等を活用した避難訓練(1回以上/年)を実施することにより、本事業のあり方について検証する。	目標	実施無し	1回以上/年	1回以上/年	1回以上/年	1回以上/年
		実績	-	-	-	-	-
	目標						
	実績						
状況説明	<p>【R2年度】 ・防災無線システムデジタル化及び防災情報システム整備完了。(令和3年3月) (令和2年度末に整備完了のため、令和3年度より避難訓練での効果検証を行う。)</p> <p>【R3年度】 ・本年度、防災無線等を活用した地震・津波避難訓練を行い、本事業のあり方について検証を行う。</p> <p>【 年度】 ・</p>						
【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)			【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)				
【 年度】 .			【 年度】 .				
【 年度】 .			【 年度】 .				
【 年度】 .			【 年度】 .				
今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)							
【 年度】 .							
【 年度】 .							
【 年度】 .							

市町村名		嘉手納町					
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	避難施設防災機能強化整備事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-2-(4)-イ 災害に強い県土づくりと防災 体制の強化		
担当部署名	総務課	事業実施 年度	平成 25 ~ 令和 元 年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ-10-(2)		
事業内容	災害時の町内避難者や観光客等の食料及び飲料水等の確保を図るため、非常食料及び生活必需品の備蓄、避難所設置応急対策備品等の導入及び備蓄倉庫の整備を行い、防災機能を強化した。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	合計	
	A. 予算現額	14,710	30,143	12,771	7,730	65,354	
	B. 執行済額	14,710	27,550	12,771	7,729	62,760	
	うち 交付金充当額	11,767	22,040	10,216	6,183	50,206	
	執行率(%) (B/A)	100.0%	91.4%	100.0%	100.0%	96.0%	
執行状況の説明	防災施設の機能強化として、非常食糧の備蓄・生活必需品の備蓄、避難所設置応急対策備品の充実が図られ、令和元年度で町内全避難所20施設の100%配置を完了しており、備蓄率としても、100%となっている。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
			H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
	町内の避難所へ備蓄品等の配置及び保管用 備蓄倉庫の設置を行う。	目標	2か所 配置・設置	3か所 配置・設置	2か所 配置・設置	2か所 配置・設置	-
		実績	2か所 配置・設置	3か所 配置・設置	2か所 配置・設置	2か所 配置・設置	-
		目標					
		実績					
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
			H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
	町内避難者及び観光客等の非常食料等備蓄 率100%	目標	備蓄率 59%	備蓄率 82%	備蓄率 94%	備蓄率 100%	-
		実績	備蓄率 59%	備蓄率 82%	備蓄率 94%	備蓄率 100%	-
		目標					
		実績					
	目標						
	実績						

事業完了後の取り組み						
成果目標(指標)	達成/進捗状況					
		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	○年度 目標/発現年度
<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果						
整備した備蓄食糧及び物品等を活用した防災訓練(1回以上/年)を実施することにより、本事業のあり方について検証する。	目標	1回以上/年	1回以上/年	1回以上/年	1回以上/年	1回以上/年
	実績	1回/年	-	-	-	-
	目標					
	実績					
事業完了後の成果目標	状況説明	【R2年度】 ・防災備蓄品を活用した防災訓練活動(備蓄品の点検、非常食試食、災害体験宿泊学習)が行われた。				
		【 年度】 ・				
		【 年度】 ・				
【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)			【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)			
【R2年度】 ・町内自治会において、町民を対象とした防災備蓄品の使用体験や、防災備蓄品を活用した宿泊学習が行われた。防災備蓄品を実際に活用することで、災害時の対応方法や避難方法について意識啓発がなされた。			【R2年度】 ・町内全自治会(6区)へ防災訓練活動の案内を行い、実施されたの2団体のみであった。すべての団体に訓練活動がなされるよう今後も声掛けを行う。			
【 年度】 ・			【 年度】 ・			
【 年度】 ・			【 年度】 ・			
今後の取り組み方針 (関連・同種事業へのフィードバック等)						
【R2年度】 ・防災訓練活動参加団体が増加するよう、各自治会へ協力依頼を行う。また、嘉手納町野国総管まつりにて防災ブースを設置するなど、新たな活動を検討するほか、新たな防災備蓄品の必要性等についても検討を行う。						
【 年度】 ・						
【 年度】 ・						

市町村名		嘉手納町					
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	防災啓発事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-2-(4)-イ		
					災害に強い県土づくりと防災体制の強化		
担当部署名	総務課		事業実施 年度	令和 元 年	～ 令和 元 年	年度	
			沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ-10-(2)			
事業内容	嘉手納町の防災・減災に向けて、避難所の位置や災害危険区域・各災害に対する知識等を掲載した防災マップを作成し、一般町民及び防災関係部署へ配布を行った。また、日英併記の防災マップポケット版を作成し、観光客等の来町者へ配布した。さらに、一般町民並びに観光客が自然と防災意識の向上を図ることのできる環境を構築するため、観光客等の来町者へ配布した。さらに、インターネット上で防災・観光・生活情報を確認できる防災マップ地図システムを構築した。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	合計	
	A. 予算現額	16,434	-	-	-	16,434	
	B. 執行済額	16,434	-	-	-	16,434	
	うち 交付金充当額	13,147	-	-	-	13,147	
	執行率(%) (B/A)	100.0%	-	-	-	100.0%	
執行状況の説明	嘉手納町防災マップ帳6,500部、観光客用ポケット版防災マップ1,000部を納品。防災マップシステム一式の構築を行い、事業すべてを執行した。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
			R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	嘉手納町防災マップの作成及び配布(7,500部)	目標	7,500部	-	-	-	-
		実績	7,500部	-	-	-	-
	構築、公開	目標	一式	-	-	-	-
		実績	一式	-	-	-	-
	目標						
	実績						
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
			R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	防災マップ等の配布及び地図システムの構築	目標	マップ配布・システム構築	-	-	-	-
		実績	マップ配布済・システム構築完了	-	-	-	-
		目標					
		実績					
	目標						
	実績						

事業完了後の取り組み								
事業完了後の成果目標	成果目標(指標)		達成/進捗状況					
	<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	○年度 目標/発現年度
	防災マップを活用した避難訓練(1回以上/年)を実施することにより、本事業のあり方について検証する。		目標	1回以上/年	-	-	-	-
			実績	1回/年	-	-	-	-
		目標						
		実績						
状況説明	【R2年度】 ・防災マップを活用した避難訓練が行われた。 【 年度】 【 年度】							
【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)				【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)				
【R2年度】 ・町内の各種団体を対象とした地震・津波避難訓練が行われた。防災マップを利用することで、災害時の対応方法や避難経路の確認等に活用され、防災知識の向上がなされた。 【 年度】 ・ 【 年度】 ・				【R2年度】 ・訓練後のアンケートにて、防災マップへ追加してほしい情報等の要望があった為、防災マップの更新内容について検討を行う。 【 年度】 ・ 【 年度】 ・				
今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)								
【R3年度】 ・本年度の避難訓練においても防災マップの活用を行い、検証結果や新たな防災情報をとりまとめ、防災マップ更新の準備を行う。 【 年度】 ・ 【 年度】 ・								